



卷頭言

山崎, 直樹

(Citation)

海事資料館年報, 18

(Issue Date)

1990

(Resource Type)

other

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81005764>



巻 頭 言

神戸商船大学海事資料館館長 山 崎 直 樹

地方に観光に出かけると、駅前などに郷土資料館とか歴史館と言ったような建物がよくあります。入館料もそんなに高いものではないので、時間に余裕があればちょっと入って見ようかと思うものです。その土地の性格をよく表しているような目玉になる展示もありますから結構面白いとは思いますが、普通はさっと一通り見て出てきてしまいます。

ただこんなときよくあることですが、あまり面白そうでもない資料の説明文を熱心に読みながら実に丁寧に見て回っておられる人を見掛けます。どちらかというとな系が苦手な理系を選んだ小生のような人間から見ると感心してしまうのですが、歴史的な資料などに興味をもたれる人々が沢山おられて当たり前かも知れません。

本学の海事資料館に展示されている品々にも興味をもっていただける方が沢山おられるはずで、そのような方達に詳しい情報を提供するためにも、展示品の説明に改善工夫がなされるべきと思います。

幸いなことに海事資料館専門員は、文系理系を問わず文化的なことに興味をお持ちの先生ばかりですので、今後も協力を得て、この問題に前向きに取り組んでいけるのではないかと思っています。

本年度も発行が可能となったこの年報は、上記の問題とも関連して情報提供の面で、お役に立っていることと考えます。これも原稿提供、海事調査等に協力いただいた専門員の先生方、関連の図書館員の方々、そして支援をいただいた後援会のおかげであります。どうも有り難うございました。